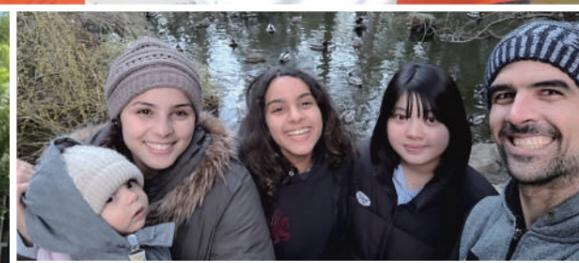
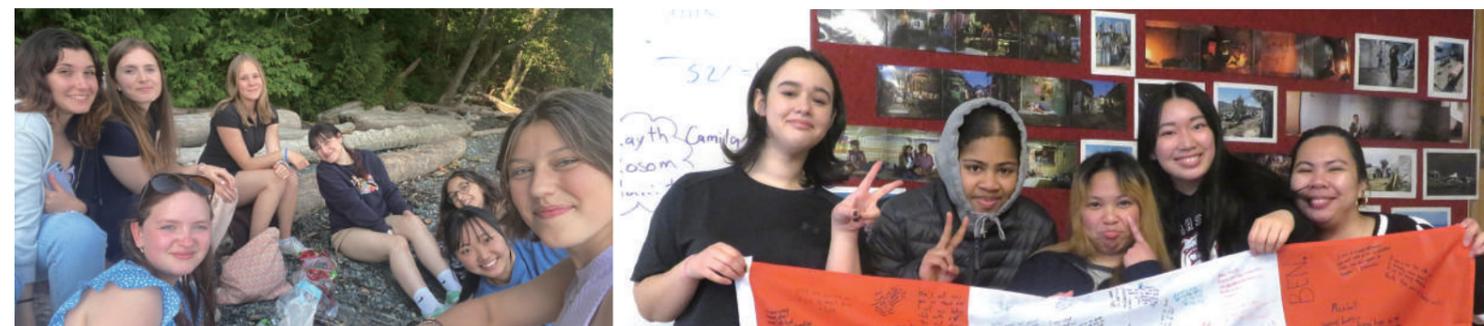


TOYO HIGH SCHOOL

Touch the World, Seize the Future



ACCESS	主な駅から沼津駅までの所要時間
JR東海道線	三島駅 5分、熱海駅 17分、富士駅 18分、由比駅 32分、小田原駅 42分
JR御殿場線	御殿場駅 33分
JR伊東線	伊東駅 50分(熱海駅乗換)
伊豆箱根鉄道	修善寺駅 50分(三島駅乗換)
JR身延線	富士宮駅 42分(富士駅乗換)



- JR東海道線・JR御殿場線・沼津駅北口より 徒歩約12分
- 東名高速道路沼津インターより 車で約15分
- 国1バイパス江原公園交差点南下(リコー通り) 車で約3分

桐陽高等学校

TOYO HIGH SCHOOL

〒410-0055 静岡県沼津市高島本町 8-52
 TEL (055)921-0350 FAX (055)921-9844
 E-mail koho@toyo-numazu.ac.jp



お問い合わせ、詳細は
 ホームページから

教育改革 & 大学入試改革



ある研究機関によると、AI技術の発展によって、2030年には日本の労働人口の約49%が技術的にAIで代替可能になると言われています。明治維新以来の社会の大転換期を迎えているという専門家もいます。

こうした新しい時代を生きるにふさわしい力を身につけるため、教育も変わりはじめました。これまで何度も取り沙汰されてきた知識偏重型の教育から、いよいよ本気で脱却を図ろうとしています。それに合わせて大学入試も改革が行われつつあり、「思考力」「判断力」「表現力」を問う入試形態への移行が進められています。長期の留学がこうした力を養う絶好の機会となることは識者の言を待つまでもありません。しかも、入試において最も変革が進んでいるのが英語です。これまでの、【読む】【聞く】に加えて【書く】【話す】までの4技能が高く評価されるようになりました。

私たち桐陽高校は、こうした社会の到来に備え、およそ30年前から日本人の高校生に適した留学プログラムを構築し、毎年多くの生徒を送り出してきました。そして卒業生の多くが社会の第一線で活躍しています。



各資格・検定試験とCEFRとの対照表

CEFR	実用英語技能検定1級~3級	TOEFL (iBT)	IELTS
C2			9.0 - 8.5
C1	3299 2600	120 - 95	8.0 - 7.0
	2630		
B2	2599 2300	94 - 72	6.5 - 5.5
	2304		
B1	2299 1950	71 - 42	5.0 - 4.0
	1980		
A2	1949 1700		
	1728		
A1	1699 1400		
	1456		

英検・TOEFL・IELTSが受験で使える大学 (GMARCH/関関同立/早慶上智)

英検	TOEFL (iBT)	IELTS	一例
2級以上かつ1,980点以上	42点以上	4.5以上	学習院大学 国際社会学部
準1級以上	72点以上	5.5以上	明治大学 国際日本学部(英語4技能)
2,100点以上	50点以上	4.5以上	青山学院大学 総合文化政策学部
○	○	○	立教大学 全学部
準1級以上	42点以上	4.0以上	中央大学 文学部 英語文学文化専攻以外
準1級以上かつ2,500点以上	76点以上	6.0以上	法政大学 グローバル教養学部
2級以上かつ1,950点以上	42点以上	4.0以上	関西大学 文学部
準1級以上または2,300点以上	72点以上	5.5以上	関西学院大学 全学部
準1級	72点以上	6.0以上	同志社大学 法学部(自己推薦)
2級以上	61点以上	4.5以上	立命館大学 国際関係学部
○	○	○	早稲田大学 国際教養学部
○	○	○	上智大学

(2024年)

留学進学コース

留学期間 1年

アメリカまたはカナダの高校で2年次の1年間ホームステイし、ネイティブ並の会話力を身につけます。実用英語技能検定は準1級合格、TOEFL iBTは72点以上取得が目標です。大学で学ぶレベルの英語力をすでに身につけて卒業するので、進学先で大きなアドバンテージとなります。



留学前<1年次>

1年次に取り組むこと<年間スケジュール>

4 April	入学式/単語テストスタート/文法勉強スタート/桐陽塾スタート/留学報告会の見学/留学オリエンテーション	10 October	英検 2 回目/中間テスト/ハロウィンパーティー
5 May	中間テスト/英検 1 回目	11 November	留学オリエンテーション
6 June	大学見学/留学オリエンテーション/桐陽祭	12 December	期末テスト/Global Studies Program / TOEFL 1 回目/冬期講座
7 July	期末テスト/三者面談・留学面接/夏期講座	1 January	TOEFL 2 回目/ビザ申請/英検 3 回目
8 August	夏期講座/体験入学手伝い	2 February	TOEFL 3 回目
9 September	課題確認テスト	3 March	留学オリエンテーション/1、2年生交流会

留学後<3年次>

3年次の年間スケジュール

4 April	留学報告会/桐陽塾スタート	10 October	総合型選抜受験/大学入学共通テスト出願
5 May	中間テスト/留学展示作成	11 November	学校推薦型選抜出願開始/学校推薦型選抜受験
6 June	ベネッセ共通テスト模試/ 第1回 実用英語技能検定試験 目標:準1級に合格	12 December	期末テスト/学校推薦型選抜 結果発表/冬期進学講座
7 July	期末テスト/三者面談/夏期進学講座	1 January	大学入学共通テスト受験/ 私大一般選抜出願開始/卒業認定試験
8 August	夏期講座	2 February	自由登校/国公立大出願開始/ 私大一般選抜受験/国公立大前期日程受験
9 September	ベネッセ共通テスト模試/校内推薦委員会/ 総合型選抜(旧AO入試) 出願開始	3 March	卒業式/国公立大後期日程受験

留学意識を高める様々な取り組み

TOEFL 指導

TOEFLの指導が授業で行われます。答えの探し方やテクニックを普段の授業で扱っている文法や読解とリンクさせながら指導します。



Global Studies Program

海外の大学生や日本に留学中の大学生と共に、All Englishでディスカッションをしたり、課題をこなしたりします。



生徒の声

- 5日間の体験を通して、失敗が怖くなくなった。
- 挑戦することの大切さを学んだ。
- 英語学習に対するモチベーションが上がった。
- 聞くことと話すことに対する不安が払拭された。
- 勉強してきた英語がネイティブの先生に通じて自信になった。
- 海外の授業の雰囲気わかり、厳しさ楽しさがわかった。

取り組み

- 3教科5科目に特化したカリキュラムとそれを補う桐陽塾、夏期・冬期進学講座 カリキュラム 週35時間
- 【国語】 古典 5、現代文 4 計 週9時間
【世界史】 週6時間
【英語】 コミュ英 5、英語購読 4、TOEFL演習 3、英会話実践 3 計 週15時間
【桐陽塾】 共通テスト/英検
【夏期・冬期進学講座】 前期、中期、後期 計 15日間
- 【1】 一般選抜入試に向けて
- 受験資格を獲得するために、民間の英語4技能試験(TOEFL iBT, 実用英語技能検定試験準1級を受験)
【目標】 英検準1級、TOEFL iBT 72点、CEFR B2レベル相当
(上智大学外国語学部英語学科の学校推薦型選抜の出願基準)
- 【2】 二学期の入試に向けて

授業内容<英語>

1年次の目標 英検2級以上、TOEFL ITP 460点

文法

1学期に3年間分の文法を学ぶ。その後は問題演習を繰り返して文法力を確実にしていく。

資格対策 (TOEFL&英検)

PBT、ITP、iBTのReadingの問題を毎授業解くことで、長文を読む力がついていく。2学期の終わり頃から3回ITPの受験をする。

英会話

週4時間、ネイティブの先生による英会話の授業で、“使える英語”の力を培うことができる。

留学の成果 実用英語技能検定取得状況

卒業年度	2級取得率	準1級取得率
令和3年度	100%	62%
令和4年度	100%	83%
令和5年度	100%	100%

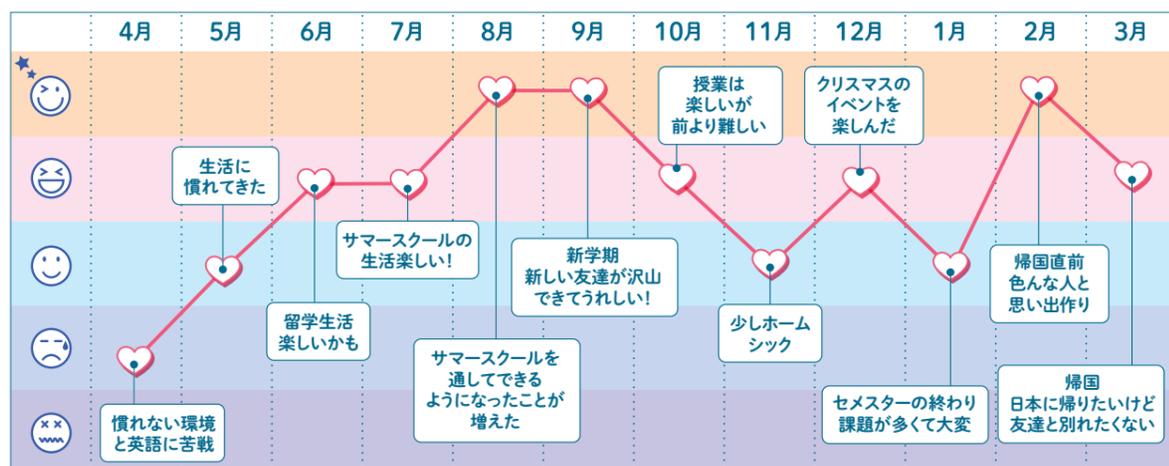
主な進学先

【国立大学】
東京外国語大学/静岡大学/信州大学/静岡県立大学/高知大学/横浜国立大学/高崎経済大学

【私立大学】
慶應義塾大学/早稲田大学/上智大学/国際基督教大学/中央大学/明治大学/青山学院大学/法政大学/立教大学/津田塾大学/同志社大学/獨協大学/学習院大学/関西外国語大学/南山大学/立命館大学/東京理科大学 ほか

2年次

いざ、留学へ ★留学中の心理グラフ(Hさんの場合)



カナダ ブリティッシュコロンビア州 ナナイモ



- バンクーバー島東海岸にある島内第2の都市
- フェリー発着の港もあり、バンクーバー島の玄関口
- 年間を通して過ごしやすい温和な気候、活気ある港町
- Nanaimoは「人の出会う場所」を意味しており、町の人々もフレンドリー
- 課外アクティビティも充実

授業

- ◆演劇
- ◆心理学
- ◆フード
- ◆英語
- ◆電子工学
- ◆数学
- ◆化学
- ◆英語
- ◆ダンス
- ◆ヨガ
- ◆料理
- ◆体育など

夏休みの体験

- ◆Calgary Stampede
- ◆サマースクール
- ◆キャンプ
- ◆ハイキング
- ◆プール
- ◆BBQなど

独自のイベント

- ◆Easter
- ◆Canada DAY
- ◆Stampede Breakfast
- ◆Thanksgiving
- ◆Boxing Day

TOEFLに特化した内容で英語力が凄く上がります。

たまごにペイントしたり、家中に隠されたたまごカプセルを探して、その中のお菓子をゲットするイベントです。

カナダのお祭りや、沢山の屋台が出て、花火なども打ち上がります。

卒業生メッセージ

森川 夕貴

留学進学コース卒業

テレビ朝日アナウンサー



みなさんは高校3年間という限られた時間をどのように過ごしたいでしょうか?どう過ごすにせよその3年間はこの先の人生を決めるといっても過言ではない濃密な時間になっていくでしょう。勉強の結果がついてこなくて悔し泣きながら帰ったこと、仲間と笑いすぎて涙したこと、留学先で寂しくて泣き喚いたこと、先生方にそっと支えられて嬉しくて泣いたこと。そういったことを積み上げて手にした未来への切符と英語力。みなさんもきっと3年後には未来につながる何かを手にして卒業していることかと思えます。頑張ってください!

カナダで驚いたこと

食事

- マッシュポテトが多い
- 週1回はデリバリーピザ
- お弁当はサンドウィッチと果物

性格

- 楽観的な人が多い
- 家族ファーストが強い
- 時間にルーズ
- フレンドリー
- 自己主張をきちんとする

生活

- 家族と過ごす時間を大切にしている
- 目が合えば知らない人でもスマイル
- 朝は基本的にゆっくり

学校生活

- 先生が授業中にお菓子をくれる
- 学期ごとに授業を選択できる
- 下校が早いので放課後の時間に好きなことができる
- 生徒と先生の距離が近い

留進 あるある

帰国後も日常生活に英語が混ざる

体が大きくなって帰ってくる(太る)

先生との距離が近い

少人数のため皆親しみやすい

帰国後は日本に対する愛が増している

留学した生徒の声

①留学して困ったことはどんなことですか。また、どのように対処していきましたか。

カナダにいったばかりの4月のころ、日本で念入りに準備したのにも関わらず英語を聞くことも話すこともすぐにはできませんでした。友達を学校で作ることができなかったのも、ストレスで一日が長く感じました。しかし、「トライしなければ何も変わらない」という日本で培ったマインドで、できることから始めました。まず家ではできるだけリビングでホストマザーと話をしました。徐々に学んできた英語との繋がりに気づき始め、だんだんと自信を持てるようになり学校でも友達を作ることができました。

②留学したことによって自分はどのように変わりましたか。

自分の中のモノゴトに対する価値観が大きく変わり、大きな視野でモノゴトを見ることができるようになりました。また周りの人への感謝の気持ちを以前よりも素直に伝えられるようになりました。留学を通して、今まで色々な人が支えてくれたことに気づき、それに対して感謝を常に伝えなければいけないと思うようになりました。

③留学した体験を今後の生活にどのように活かしていきますか。

留学中はたくさん辛い経験もりましたが、同時に自分の成長も確信しています。諦めない姿勢を忘れないで挑み続けたことで、どんな困難も乗り越えることができました。これからは受験生です。しんどいこともうまくいかないこともたくさんあるに違いない。しかしこの留学の経験を活かして絶対に乗り越え、「大学合格」という勝利をつかみ取ります。

TEFLプログラム

TEFLとはTeaching English as a Foreign Languageの略です。英語圏以外の国で英語4技能、第二言語習得理論などを教える学問もしくは資格となります。大学入試改革を通じて、英語は受験教科として4技能が求められる入試が多くなっています。特にスピーキングにおいては不安を感じる生徒、保護者の方も多いでしょう。そういったときに「留学」が思い浮かぶのではないのでしょうか。しかし「留学に行けば英語力が伸びる、英語が使えるようになる」、これは大きな間違いです。「適切な準備」をし、留学に臨むことによって桐陽高校留学進学コースは、「結果」を出します。「適切な準備」とは、英語学習はもちろんですが、それ以外にも留学に対する覚悟を決めること、また学び方を知ることなど、様々な桐陽methodがあります。この留学進学TEFL Programでは第二言語習得者として英語の学習方法、言語を通じた文化背景への理解や4技能取得に取り組んでいきます。この講座を通して留学準備、またその取り組みの一部である外部試験の実用英語技能検定やTOEFLを受験し、高いスコアを目指します。授業はQualifi Level 5 Diploma in TEFL[※]を持った講師によって行われます。

※国際資格: 英国政府資格単位枠組みレベル5 (Ofqual) / 米国政府団体承認 (DEAC)

留学進学コース1年生 留学前TOEFL ITP / 実用英語技能検定 実績

2022年度



2023年度



令和5年度実績

- ✓ クラスの100%が英検準1級に合格!
- ✓ 早稲田・慶應・上智・GMARCH・関関同立大学合格者多数



帰国後の生徒の声



杉澤 穂乃花

留学先
Ladysmith Secondary School

私にとって1年間の留学はとて有意義なものでした。カナダでは、英語のみの生活をする中で英語力だけでなく、私の苦手としていたコミュニケーション能力の向上もできたと思います。また、留学中の生活を通して積極性も身につけることができました。カナダで、様々な国の人々と交流し、文化を学ぶことで新たな価値観を得たことは、これからの人生で大きく私を変えてくれると信じています。恵まれた環境で英語学習や留学の経験ができることは留学進学コースの魅力であると改めて感じました。



尾村 彩音

留学先
Nanaimo District Secondary School

この留学で過ごした一年間は、本当に充実したものでした。英語力の向上だけでなく、世界中の人々と交流し、異文化を学び、多様な価値観に触れることで自分の視野が広がったと実感しています。大変なことも多かったですが、それ以上にかげがえのない友達と思い出を得ることが出来ました。留学生生活をこれ程充実させることが出来たのは、先生方の手厚いサポートや留学の事前指導など、たくさんの方々に支えていただいたからこそだと思います。この貴重な経験を大切にしつつ、これからも頑張っていきたいです。



おかえり!
カナダ留学
2023年4月出発
2024年3月帰国



国際進学コース

留学期間 約3ヵ月*

2年次にオーストラリアで約3ヵ月間ホームステイをしながら現地の高校に通学します。生きた英語力や国際感覚、人間力を身につけたうえで、しっかりとした受験準備により、難関私立大学(文系・理系)合格を目指します。また、実用英語技能検定は準1級を、日本漢字能力検定は2級を目指します。

*留学期間は最低でも10週間以上を確保しています。



留学前<2年次の夏休みまで>

留学出発までの取り組み

国際進学コースでは、留学出発までの1年と約5ヵ月間で、3ヵ月のターム留学に耐えうる英語力を身につけると共に、様々なコース独自の研修等を実施して現地での生活に適応していける人間力を養っていきます。また、日本の伝統文化にも触れ、理解を深める取り組みを行っています。

英語力強化

●英検2級以上の取得

●週3時間の英会話授業

留学資質の向上

●規則正しい生活習慣

●学習習慣の構築

●コース行事の実施



コース独自の研修・行事

- テーブルマナー講座
- 浴衣着付け教室
- 百人一首大会
- 祭り寿司教室
- 有名大学見学
- Global Studies Program など



1年次～2年次の年間スケジュール

1年次

4 April	入学式 / 朝学習単語テストスタート
5 May	
6 June	第1回英検 / 桐陽祭 / 総合的な探究の時間(大学見学)
7 July	夏期進学講座 / ビブリオバトル
8 August	夏期進学講座 / ビブリオバトル
9 September	芸術鑑賞 / 祭り寿司教室
10 October	第2回英検
11 November	遠足
12 December	Global Studies Program / 冬期進学講座
1 January	第3回英検
2 February	マラソン大会 / 百人一首大会
3 March	第1回留学ガイダンス / 春期進学講座

2年次

4 April	第2回留学ガイダンス
5 May	事前研修(英文願書作成)
6 June	第1回英検 / 桐陽祭 / 総合的な探究の時間(大学見学)
7 July	夏期進学講座 / 浴衣着付け教室 / 留学オリエンテーション
8 August	夏期進学講座 / テーブルマナー講座 / 留学直前ガイダンス
9 September	出発
10 October	オーストラリア留学
11 November	帰国 / 帰国後オリエンテーション
12 December	冬期進学講座 / 留学報告会
1 January	第3回英検
2 February	マラソン大会 / 百人一首大会
3 March	春期進学講座

留学後<2年次の3学期から>

留学後の取り組み

留学報告会(12月)

留学前に、個人と学校ごとに研修テーマを決め、帰国後にそれをもとに英語で発表します。その発表を聞いた在校生からは、「堂々と英語で発表できる先輩たちになりたい。」保護者からは、「子どもたちの英語力に驚きました。充実した留学を送ってきたことが分かり、良かったです。」という感想をいただきます。



英検対策

大学入試で英検をはじめ4技能を測る試験がますます重要になっています。放課後の桐陽塾、授業の一部を使って帰国後から英検対策を行っています。まずは、全員が2級を取得し、準1級の取得を目指します。併せて、級の取得だけでなく、CSEスコアのアップを目指します。



学習面<3年次>

34時間の授業	例	<文系>英語13時間/国語11時間/歴史6時間+LHR、体育 <理系>英語13時間/数学6時間/理科8時間/国語3時間+LHR、体育
桐陽塾	例	英語週3時間+国語(古文/漢文)2時間+歴史1時間等
朝学習	例	単語テスト(英語・歴史)・数学演習プリント

生徒の声

- 帰国後も丁寧な指導のお陰で受験英語にもすぐに慣れ、点数を取れるようになりました。
- 桐陽塾では、大学入学共通テストの対策を受けています。変化の著しい大学入試に対して先生方はわかりやすく指導してください。
- 朝学習で8:00から単語テストを行い、語彙の定着を徹底しています。最初は辛かったこともありましたが、3年次になって積み重ねた効果がテストの結果に表れていることに気づき、モチベーションが上がりました!

英検取得率

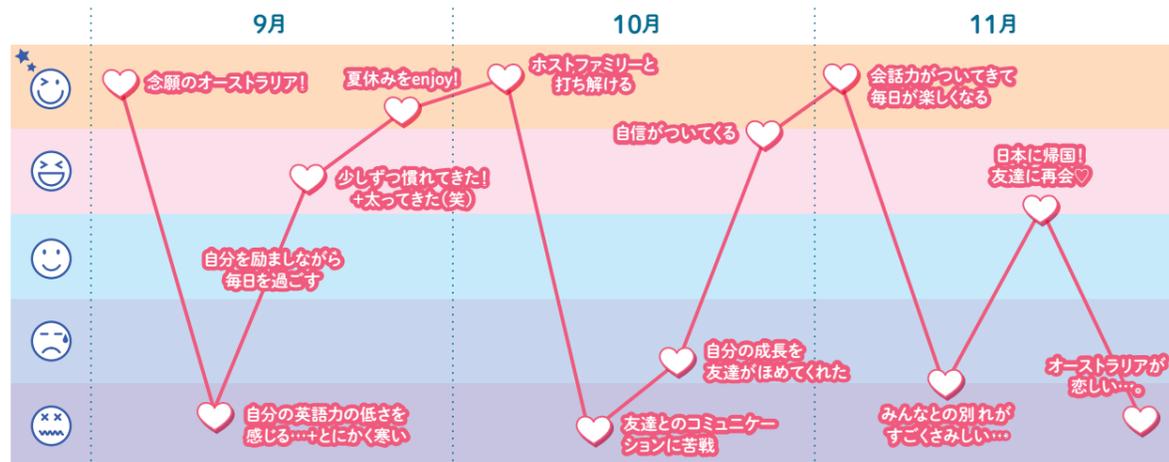
卒業年度	2級取得率	準1級取得者数
令和3年度	95%	1人
令和4年度	100%	6人
令和5年度	84%	5人

主な進学先

【国公立大学】
静岡大学 / 静岡県立大学 / 都留文科大学 / 国際教養大学 / 滋賀大学 / 釧路公立大学

【私立大学】
上智大学 / 立教大学 / 明治大学 / 中央大学 / 青山学院大学 / 法政大学 / 津田塾大学 / 立命館大学 / 関西大学 / 同志社大学 / 獨協大学 / 明治学院大学 / 東京女子大学 / 関西外国語大学 / 成城大学 / 京都外国語大学 / 南山大学 / 日本大学 / 東洋大学 / 駒澤大学 / 専修大学 ほか

いざ、留学へ ★留学中の心理グラフ(Sさんの場合)



留学中のある生徒の1日の過ごし方

6:30	起床、朝食・昼食を作る	16:00	帰宅
7:20	家を出て、バス停に向かう	16:00~17:00	夕食準備
8:40	学校着	17:00~18:00	夕食
9:10~10:50	1限~2限	19:00~21:00	ホストファミリーと一緒に勉強、ボードゲームやバドミントン、アイスを食べながら映画鑑賞など
10:50~11:15	休み時間	23:00	就寝
11:15~12:55	3限~4限		
12:55~13:45	昼食		
13:45~15:25	5限~6限		
15:25~	HR		

オーストラリアあるある

- 初対面の人みんな友達
- 裸足で歩いている人がいる
- 髪型や服を褒めてくれる
- 色々なところにカンガルーやウサギがいる
- 雨でも傘をささない人が多い

オーストラリア ビクトリア州 メルボルン



- 多民族都市であり、多様な文化に触れられる
- 世界一住みやすい都市に選ばれたことがある
- 町並みが美しい
- 湿度が日本と比べると非常に低いため、気温のわりには過ごしやすく感じる
- カフェがたくさんある
- 世界的に有名な建物や企業がたくさんある
- 日本のお店もある

留学中イベント(9月~11月)

Party	様々な国籍の友達のパーティに参加し、楽しむだけでなく多くの文化も知ることができました!
BBQ	オーストラリアの家庭では家族や親戚が集まり、週末にBBQを行うのが一般的です。
Birthday	オーストラリアでは誕生日を盛大にお祝いします!ロウソクの火を消す掛け声が日本と違うことに驚きました。
Excursion	コーディネーターと出かける日が週に1回あります。留学中の出来事や悩みも相談できます。
Halloween	オーストラリアでは家の装飾がお菓子を貰える印です。子供たちが仮装をして一日中賑わっていました!
AFB	オーストラリアで人気のスポーツ、オーストラリアンフットボール。応援しているチームごとに知り合いが集まり観戦するパーティはとても盛り上がりました!
Summer time	時計を1時間早めて、夕方の時間を1時間増やすことで、太陽の出ている時間を有効利用という制度です。1日25時間の日ができ、他国との時差も1時間広がるので不思議な感覚でした。

卒業生メッセージ



小倉 彩瑛
国際進学コース卒業
テレビ静岡アナウンサー

テレビ静岡アナウンサーの小倉彩瑛です。県内出身として、夕方ワイド番組「ただいま!テレビ」や「スポーツ番組」を主に担当しています。私は、高校生活で学んだことが今に繋がっていることを日々実感しています。留学では言葉が通じない悔しさを味わいました。そこでどうしたら伝わるかを考え、勇気を出して実践した経験こそ、今、伝える力や聞く力に活かされています。3年間で学んだことはなにもひとつ無駄ではありません。ぜひ色々なことに挑戦してみてください。自分の財産となり将来に結びつきます。みなさんの第一歩を応援しています!

オーストラリアで驚いたこと

オープンマインド

- カフェとかスーパーに行ったときに知らない人同士で食品のことなどを話し合ったり、店員さんも私やホストマザーに話しかけたりしてくれた。みんなが友達みたいに見えた。
- 自由さ、気楽さ、社交性など。やはり根本的にふるまい方が違うのだと実感した。自由度が高い分、自己決定の機会があるので、主体性が必要になる。
- 日本人よりも色々なことに理解がある。視野が広い。自分の考えを押しつけない。

生活

- バスの中でもラジオが流れている。
- 電車で犬がいる。
- 道路に速度制限の段差がある。
- 映画館で盛り上がる事が多く、みんなを巻き込む勢いで騒ぎ出す人もいた。
- ガソリンスタンドとコンビニエンスストアはだいたいセットである。

気候

- 紫外線が強い...40度近い日もあった。

学校生活

- 学校の敷地内にゴミ箱がたくさんある。
- リセタイムという休み時間にはみんなでおやつを食べながら楽しく過ごしていた。
- 年上にもタメ口で話し、先輩後輩の習慣がない。
- 掃除はすることがない。日本で掃除をすると言ったら驚かれた。

留学した生徒の声

①留学して良かった点や、成長した点など、どのように変化したか教えてください。

留学中に様々な人と話すことで、日に日に自分の英語力が向上していくのを感じた。その結果、自分の英語力に自信を持つことができ、留学前よりも積極的に話そうという意識が芽生え、かつ誰とでも愛想よく接することができるようになった。やはり自分の知らない世界に身を置くと、初めは当然恐怖を感じたりすることはあるけれど、その世界に慣れた先には今までとは違う視点で物事を観察、見極めができるようになる。自分次第でいくらでも自分を変えられることを知った。

②留学中の英語力の伸びについて教えてください。

留学の初めは英語力に自信がなく、カフェで注文するだけでも緊張したけれど、通じた時は嬉しく、だんだんと慣れてくると初対面の店員さんとも会話ができるようになり、英語で話すことが楽しくなった。ホストファミリーと映画を観に行った時も、最初は全く理解できなかったけれど、英語力がついて最後には内容をちゃんと理解して楽しむことができるようになった。自分の英語力の向上を実感できることが本当に嬉しかった。

③留学中に一番苦労したこと、その問題をどう解決したか教えてください。

一番苦労したことはホストファミリーとの関係の築き方でした。初対面ということもあって、日本の家族のように接することはできず、難しさを感じた。しかし、時間の経過とともに自分からファミリーに話しかける頻度を増やしたことで、次第に接し方も柔らかくなっていった。やはり自分から話しかけようとする意識が行動をする、またその意識がないと何も始まらない。そういうことも学び、帰国後は日本でも積極的に行動できるようになった。

桐陽の国際進学コースなら将来の視野が広がる!

理系でも留学! 理系こそ留学!
国際化が進む技術と産業



看護・医療技術系
食品栄養系などを目指す!

理系 × 留学

会話力向上だけが留学じゃない!
次世代が求める多様性と協働



国際学系・言語学・その他
全ての文系分野を目指す!

文系 × 留学

※物理・数IIIを受験科目とする分野への進学は限られる場合があります。

令和5年度実績

実用英語技能検定

2級取得率

84%

準1級取得者数

5名

帰国後の生徒の声



渡邊 優菜

留学先

Covenant College

この留学を通して改めて、人と関わることが好きだと気づきました。さまざまな価値観を持つ人と英語というツールで繋がることで多角的な視野を得ることができました。これからも英語を伸ばすために努力し、もっと色々な場所に行き、多様な価値観を吸収したいと感じました。オーストラリアだけでなく日本の良さも知ることができた貴重な経験を与えてもらい、私を応援してくれた両親に感謝しています。

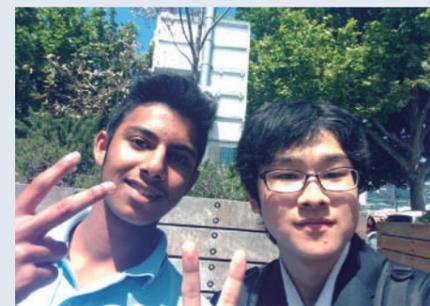


相磯 昂樹

留学先

Melton Christian College

初めての海外留学ということで楽しみな気持ちと不安な気持ちでいっぱいでした。文化や言葉が違うので大変なことたくさんありましたが、楽しい毎日を送ることができました。オーストラリアの学校では多くの友達ができ、英語だけでなく日本とは違う文化について学ぶことができました。その経験を将来に役立てていきたいと思っています。



おかえり!
オーストラリア
留学

2023年9月出発

2023年11月帰国



Support

安心と安全を追究したサポート体制

プログラムの企画・監修をしているJFIE(日本国際交流振興会)は、高校留学における30年以上のノウハウを活かし、厳選した安心でクオリティの高い現地ホストスクールを選定しています。

安全な環境のもと、研修目的を叶えるために選び抜いた国や現地高校に生徒を送ります。

国内のサポート体制(日本)



海外のサポート体制(留学先)

各国政府から認証を得た現地の受け入れ団体が、ホストファミリー、留学先校の選定または選定サポートを行い、現地でのオリエンテーション、問題解決、カウンセリング等を担当します。留学先校には専任のコーディネーター/カウンセラーが常駐します。彼らが本人、ホストファミリー、留学先校に定期的に連絡を入れ、その結果を、現地団体本部を通してJFIEに報告するなど、留学先で受け入れ団体あるいはJFIEの支援を行います。JFIEの留学プログラムは、現地受け入れ団体との緊密な提携の下に運営されています。



ホストファミリーへの事前指導も行っています

ホストファミリーは、異文化交流に関心を持ち、その意義を理解しているかどうかなど多くの規準をクリアした家族が選ばれます。また事前に「留学生受入ハンドブック」を通して、留学生受入に対する具体的なアドバイスも行っています。

JFIE 特定非営利活動法人 日本国際交流振興会

留学プログラムの企画・監修・運営

国際教育・相互文化交流に関する研究とその機会を提供し、21世紀を担うグローバルな人材育成に寄与することを目的に1992年に設立した非営利団体(NPO)です。日本から海外への交換・私費の中長期の留学機会を年間平均550名の生徒に提供しており、事前合宿研修からオリエンテーションなど出発までの準備、留学中のカウンセリングや帰国後の研修などのサポートを行っています。海外留学生の受け入れ(年間平均約50名)も行っており、日本のホストスクールやファミリーの紹介、留学中のカウンセリングなどのサポートを行い、国際理解の推進に寄与することに重きを置いています。JFIEは、「共に生きる」という視点を持ち、自ら考え、能動的に地域社会に貢献する人材の育成を目指しています。

ISA 株式会社 アイエスエイ

旅行手配・取扱い窓口

「グローバルな学習体験を通して、すべての子どもの未来を拓きます」を理念に年間、小学校から高等学校まで、全国1,000校に海外研修、中長期の留学、日本国内での英語研修などの教育旅行の手配を専門に行う企業です。海外研修においては、英語圏5カ国(アメリカ、カナダ、オーストラリア、シンガポール)に現地団体を持っており、学校ごとのニーズや適性に合わせた独自のプログラムの提供を実現しています。1970年の創立以来、全国に10つの拠点を構え、国内・海外研修に60万人以上の方にご参加をいただき、年齢や英語への関心の段階に応じたライフステージラーニングの総合提案をまいりました。近年では、海外大学進学サポートをスタートさせ、世界レベルでトップの大学への進学の手配も行っていきます。多くの若者がグローバル社会で活躍するためのサポートを目指しています。

Q&A

Q1 コース変更はできますか？

他コースから留学進学コースへの転入はできません。国際進学コースへは、意欲・能力・目的などを総合的に判断し、適切と認められれば、2年進級時に限り他コースからの転入を認めています。留学進学コース・国際進学コースから英数進学コース、特別進学コースの理系を除く他コースへの転出は、転入と同様の条件で認めています。

Q2 病気になったり事故にあったりしたらどうなるのでしょうか？

ホストファミリー、さらには現地受け入れ団体のコーディネーターが対応してくれます。海外での医療費は高額ですので、必ず海外旅行傷害保険に加入していただきます。盗難にあった時や損害賠償を請求された時も保険でカバーされます。原則歯科治療や既往症には適用されませんので注意してください。

Q3 感染症のパンデミックなどにより留学ができなくなってしまった場合はどうなりますか？

まずは留学ができる可能性を最大限に模索します。それでも実現しない場合には、通常の高校2年次としての科目を履修しなければなりません。それに加えて代替プログラムを用意します。日本にいながらにして少しでも留学に匹敵する力をつけられるようになっています。特に進学時に有利となる実用英語技能検定準1級レベルの英語力をしっかりと身につけ、進路実現は例年と遜色のない取り組みを行います。

Q4 年間どれくらいの費用がかかりますか？

留学先国、期間によって異なります。目安としては、現地のプログラム費用※は1年間で約500万円前後、3ヵ月間で約160万円です。このほかに渡航手続き関連費用やお小遣い等が別途必要になります。詳しくは直接お問い合わせください。
※授業料、滞在費、現地サポート費用(為替の変動により変わります。)

Q5 留学進学コース以外で、1年間の留学はできますか？

留学進学コース以外でも、その適性と能力が認められれば、すべてのコースで1年間の個人留学を許可します。帰国後の審査によっては留学中の単位を認定し、3年間で卒業が可能です。ただし、本校の正規の留学ではありませんので、正規と同様のサポートはできません。よく検討し、慎重に判断する必要があります。例年、国際進学コースから数名の生徒が1年間留学しています。

Q6 授業についていけるか不安なのですが、大丈夫でしょうか？

留学には何といたっても事前準備が大切です。出発まで、少しでも多く英語に触れ、ふだんから英語で考える習慣をつけましょう。留学先での正規の授業の橋渡しとして、ESLコース(留学生のための英語授業)やそれに相当する授業が用意されているので、そこで英語に慣れることができます。また、留学中困った時は、留学先の学校のアドバイザーに積極的に相談してください。最初は誰でも不安なものです。

Q7 中学生のうちに関心できることはありますか？

留学進学コースも国際進学コースも、高校3年間で習得する文法事項を全て1年次のうちに学習します。ですから、中学校での学習事項はできるだけ身につけておきましょう。実用英語技能検定準2級程度のレベルにあることが望ましいです。また、スポーツや楽器など何か特技があると、留学中に人間関係を築く良いきっかけになります。無理に取り組む必要はありませんが、趣味や特技があればそれを大事にしましょう。なお、心身ともに健康・健全であることが海外生活では非常に重要です。是非、心と体を鍛えておきましょう。

Q8 何か留学のための条件はありますか？

心身ともに健康であることが、留学の一番大切な条件となります。ですから、心配な既往症をお持ちの場合は、ぜひご相談ください。つぎに、留学先の国の査証を取得し、入国の条件を満たす必要があります。国ごとに、また査証の種類により条件は異なりますし、また、変更されることもありますので、気になることがあれば、ご相談ください。最後に、出発までに留学に耐えうる英語力を身につける覚悟と、留学を卒業後の進路実現のための大切な手段であると考えている意識を持つことが留学の条件といえるでしょう。